

「Society5.0を見据えた個人認証基盤のあり方懇談会」

政府が実現を目指す「Society5.0」を見据え、誰でも手軽に負担感なく使える個人認証基盤のあり方について整理するため、昨年11月懇談会を設置

懇談会メンバー

(◎:座長、○:座長代理) (敬称略)

- | | |
|---------|--|
| 伊藤 康一 | 東北大学大学院情報科学研究科助教 |
| 大橋 真由美 | 成城大学法学部教授 |
| ◎ 國領 二郎 | 慶應義塾大学総合政策学部教授 |
| 後藤 玲子 | 茨城大学人文社会科学部法律経済学科教授 |
| ○ 新保 史生 | 慶應義塾大学総合政策学部教授 |
| 林 知更 | 東京大学社会科学研究所教授 |
| 山口 利恵 | 東京大学大学院 情報理工学系研究科
ソーシャルICT研究センター特任准教授 |

開催等実績

- 第1回 平成29年11月29日(水) 懇談会の趣旨・目的 他
- 第2回 平成30年 1月17日(水) 新保座長代理報告(本人確認・個人認証における個人情報、特定個人情報、生体情報の利用と関連する法制度の系譜と現状) 他
- 第3回 平成30年 3月 5日(月) 伊藤委員報告(AI/バイオメトリクスの研究動向とマイナンバー制度) 他
- 第4回 平成30年 5月 8日(火) 山口委員報告(個人認証に関わる周辺状況) 他
- 第5回 平成30年 5月31日(木) 懇談会報告取りまとめに向けた意見交換
- 第6回 平成30年 6月14日(木) 懇談会報告取りまとめに向けた意見交換
- 平成30年 6月29日(金) 「Society5.0を見据えた個人認証基盤のあり方について」(報告)公表